

保育士の業務を軽減するために

熊本県立宇土高等学校

要旨

5~6行で研究要旨(研究内容を簡潔に説明する文章)を記入

小中学校のデジタル化が進んでいる中、人手不足で悩まされている保育園では手書きの連絡帳などといったアナログの業務が多く残っており、保育士に負担がかかっている。私たちは、この問題を少しでも軽減すること、保育士の人手不足を解消していくことを目的として実態調査を行った。その結果、各保育園で業務のデジタル化に関してデジタル化を進めてほしいという意見が多い一方で、パソコン作業が苦手な保育士の方々はデジタル化に反対の意見もあった。わたしたちはこの結果をもとにデジタル化について慎重に考えなくてはならないという結論に至った。

1. 目的

現在、保育園では色々な問題がある中、特にデジタル化が進んでいないことが問題になっている。私たちはこのデジタル化を進めるべきか、疑問に思い調べてみることにした。

2. 方法

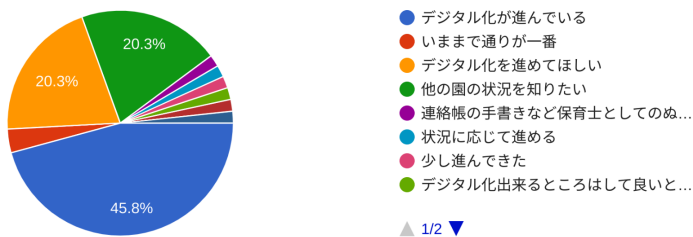
- ①現在、保育園が抱える業務のデジタル化問題について考える。
- ②実際に宇土市内の保育園の先生方にデジタル化についてのアンケートをとり、まとめる。
- ③アンケートの結果から自分たちの考えを出す。

3. 結果

《今回ご協力頂いた保育園》

宇土市内6つの保育園の保育士の方々
※その中から4つの保育園の意見をまとめる。

保育園は手書きの文化があるとお聞きました。...デジタル化についての意見をお聞かせください。
59件の回答



①A保育園

<新人(1~2年目)>

ーデジタル化を進めてほしいー

- ・書類にかかる時間が減り、子どもたちとの関わりや保育を考える時間が減るよりよい保育ができることを期待。

<中堅(3~9年目)>

ー他の園の状況を知りたいー

- ・パソコンが苦手だから手書きのほうがよい。
- ・事務作業などに費やす時間が少しでも減ると思う。

<ベテラン(10年以上)>

ーデジタル化が進んでいる / デジタル化を進めてほしいー

他の園の状況を知りたい / 少し進んできた

今まで通りが一番 / 状況に応じて進めるー

- ・デジタル化についていけないと思うことがある。
- ・デジタル化できる部分とそうでない部分を見極めることが大切。
- ・パソコンが苦手な職員もいるため、一応にデジタル化を進めるのはむしろ職員の負担になる可能性もある。

②B保育園

<新人(1~2年目)>

ーデジタル化を進めてほしいー

- ・作業が早く進み、子どもと関わる時間が減って嬉しく思う。

<ベテラン(10年以上)>

ーデジタル化が進んでいる / 他の園の状況を知りたいー

- ・連絡帳は手書きで書きたい。
- ・事務仕事の負担が減るのは良いことだが、デジタル化への理解が乏しいことから(個人、園全体としても)かえって手間が増えることもあり、ジレンマを感じる。
- ・年間、月間や保護者の方々へのお便りなどの発信はしていき

い。

③C保育園

<中堅(3~9年)>

ーデジタル化を進めてほしいー

- ・賛成です。

<ベテラン(10年以上)>

ーデジタル化が進んでいる / デジタル化を進めてほしいー

他の園の状況を知りたいー

- ・仕事の作業効率が上がるなら進めてほしい。
- ・慣れるまで時間がかかりそう。
- ・パソコン操作などに苦手意識があり、手書き、手作りの良さを感じることが書類など簡素化できる部分は進めていく必要があると思う。

④D保育園

<新人(1~2年目)>

ーデジタル化を進めてほしい / 他の園の状況を知りたいー

- ・効率的で、作業の時間短縮にもなると思う。
- ・不安もあるが、スムーズにいくことがあればいいなと思う。

<中堅(3~9年目)>

ーデジタル化が進んでいるー

- ・デジタル化は時間も短縮されるため有り難い。

<ベテラン(10年以上)>

ーデジタル化が進んでいるー

- ・仕事のやりやすさにつながると思う。
- ・業務においてはデジタル化を進めることで保育に対しての時間が充分に取ることができ、子どもたちへその時間を還元できると考えている。各園の状況に合った使い方が大切だと思う。
- ・書類面で省けるところはいいと思う。
- 出席、連絡ノート、お便りなどはデジタル化を進めていった方が、保護者の方もわかりやすく見やすいのではないかなと思う。また保育者の仕事の多さもあり、デジタル化を進めていけたらと思う。

4. 考察

新人の保育士の方、中堅の保育士の約半数の方はデジタル化を進めてほしいという意見が多かったことから、アナログの業務は現代の若い世代の保育士の方々は負担に感じて、書類などにかかる時間が減り、子どもたちと関わる時間を確保することができるデジタル化を進めてほしいと思っている人がいた。だが、ベテランの方は長年アナログの業務に慣れてきたということからデジタル化に反対の意見もある。それゆえ、デジタル化を進めようという試みは保育士の世代によって負担に思う人も出てくると思うので、デジタル化について慎重に考えていかないとはいけない。

5. 感想

今回の研究を通して、わたしたちは保育士の業務のデジタル化

は進めた方が保育園の先生方の負担が減っていいことだと思っていた。しかし、デジタル化を進める事によって逆にパソコン作業が苦手な先生にとっては慣れるまで時間がかかったり、手間が増えたことによって大変なことが多くなり、手書きの良さも残していきたいという意見が上がってきた。だが、デジタル化を進めることによって子どもたちと関わる時間が増えより良い保育ができるというメリットもあったため、デジタル化を進める部分とそうでない部分を見極めて保育園の状況に合わせて進めていくのが一番いいんじゃないかと思った。また、今回の研究を先行研究としてこれからも続けていきたいと思う。